

(別紙 8)

徳島県におけるジビエ利用拡大等のための狩猟捕獲支援に係る評価報告

1 本事業で実施した取組実績

(1) ジビエ利用拡大のための狩猟捕獲支援

① 狩猟捕獲経費支援の取組

○受託者名：一般社団法人徳島県猟友会

○支援を行った捕獲頭数等

種別	支援を行った捕獲頭数	狩猟全体の捕獲頭数
ニホンジカ	838 頭	1,819 頭 (速報値)
イノシシ	126 頭	481 頭 (速報値)

② 処理加工施設における取組

○受託者名：阿波地美栄推進協議会

○支援を行った処理加工施設：11 施設 (各施設において、持ち込みを行おうとする狩猟者へ、捕獲個体の搬入に係る基準等の周知を個別に行った。)

○受け入れた捕獲個体数

種別	持ち込みを行った狩猟者数	受け入れた捕獲頭数	廃棄物処分量
ニホンジカ	56 人	893 頭	13,716.1kg
イノシシ	56 人	129 頭	4,304.6kg

(2) 捕獲強化のための狩猟捕獲支援

実施していない。

注1：(1)①及び(2)①の取組実績として、受託者名、ニホンジカ及びイノシシ別に支援を行った捕獲頭数実績及び狩猟全体における捕獲頭数等を記入する。

注2：(1)②の取組実績として、受託者名(施設名称等)、講習会等の指導内容、開催回数、参加人数、持込を行った狩猟者数、受け入れた捕獲個体数(ニホンジカ及びイノシシ別)及び廃棄物処分量等を記入する。

注3：(2)②の取組実績として、受託者名(施設名称等)、持ち込みを行った狩猟者数、受け入れた捕獲個体数(ニホンジカ及びイノシシ別)及び捕獲個体の処分方法や処分量等を記入する。

2 1の取組による効果や評価と今後の課題等

【効果】

近年減少傾向にあったニホンジカの登録狩猟による捕獲頭数が 1,819 頭と、前年度に比べて約 35%減少した。(前年度捕獲数：2,819 頭)

また、令和 5 年度の県全体でのジビエへの利用頭数は 2,065 頭(ニホンジカ 1,814 頭、イノシシ 251 頭)であり、本事業により支援を行った捕獲個体数が占める割合が非常に高いことから、本事業の実施によって登録狩猟で捕獲された個体のジビエへの利活用が促進されたと言える。

【課題】

周辺に処理施設がない地域での登録狩猟による捕獲については、衛生面の問題から遠方の施設での受け入れが困難であることから、ジビエへの利活用が困難である。

また、豚熱の感染確認区域が拡大したことで、イノシシへのジビエ利用が大幅に減少するため、早急な対策が課題となっている。

注：1の取組による効果や取組の評価を具体的に記入すること。

また、評価等を通じ明らかになった今後の課題等についても記入すること。

3 その他

注：特記すべき事項があれば記入すること。